

キリスト(王国を設立する方)と神の言(王の王、主の主)

聖書：啓20:1-6, 19:11-16, 19-21

キリストは王国を設立する方です	啓20:4 わたしはまた、いくつかの座を見た。そして人々がそれらに座しており、裁く権威が彼らに与えられた。そしてイエスの証しのゆえに、また神の言のゆえに首をはねられた人たちの魂と、獣もその像も拝まず、その額と手に印を受けなかった人たちの魂を見た。彼らは生きて、千年の間キリストと共に王として支配した。 啓20:6 第一の復活にあずかる者は、幸いであり、聖である。これらの人たちに対して、第二の死は何の権威もない。彼らは神とキリストの祭司であり、千年の間、彼と共に王として支配する。
キリストは神の言、王の王、主の主です	啓19:13 彼は血に浸された衣をまとっている。また、彼の名は神の言と呼ばれる。 啓19:16 彼はその衣にも、ももにも、「王の王、主の主」と書き記された名を帯びておられる。

キリスト(王国を設立する方)と神の言(王の王、主の主)

I	キリストは王国を設立する方です (王国を設立する過程)	A-E	キリストの王国設立で、最初に述べられたいるのはサタンを千年間縛ることです
		F-J	キリストは王国を設立し、勝利者と共に千年間王として支配します
II	キリストは神の言です— 王の王、主の主です (サタンを対処する過程)	A	ハルマゲドンの戦いは、千年王国のすべての障害を除き去るものです
		B-C	忠信、真実と呼ばれるキリストは、義によって戦います
		D-E	神の言としてのキリスト
III	キリストは勝利者と共に全地を支配します (キリストと共に王として支配する過程)	A-B	キリストは来たるべき王として、王国でかしらまた中心となります。
		C-E	全地を回復し、支配する

王国を設立する過程	サタンを対処する過程	キリストと共に支配する過程
人の創造	女の子孫が蛇の頭を砕く	命が円熟し、命の中で王として支配する
アブラハム	十字架上でサタンを裁く	キリストと共に同じ地位を持つ
イスラエル王国	召会はサタンを足の下に踏むつける	人性が引き上げられる
王国の種を撒く	男の子が龍を地上に投げ落とす	
王国の福音を宣べ伝える	サタンを縛りアビスに投げ込む	
召会生活	サタンを火と硫黄の池の中へと投げ込む	
千年王国		

朝ごとの食物第46週 キリスト(王国を設立する方)と神の言(王の王、主の主)

日	段落、思路	主題	要点
1	キリストは王国を設立する方	キリストの王国設立で、最初に述べられたいるのはサタンを千年間縛ることです	サタンは千年間縛られる 千年王国には二つの部分があります
2		キリストは王国を設立し、勝利者と共に千年間王として支配します	キリストは王国を設立し 勝利者はキリストと共に千年間王として支配します
3	キリストは神の言 王の王、主の主	ハルマゲドンの戦いは、千年王国のすべての障害を取り除きます	ハルマゲドンの戦い 勝利を得た聖徒たちと共に来たるべき千年王国へのすべての障害を取り除きます
4		キリストは白い馬に座し、義の中で戦います	白い馬に座している『忠信』と『真実』と呼ばれる方 キリストは義の中で、サタンの不義と戦います
5		彼の御名は神の言と呼ばれます	主の名が神の言と呼ばれる キリストが戦うことは、神の言を語ることです
6	キリストは全地を支配する	キリストは勝利を得た者と共に全地を支配します	キリストは来たるべき王です 全地を回復し、支配する

パルーシア、天にて、大患難前
勝利を得た聖徒たちの携え上げ(男の子、初穂、生きているその他の勝利を得た信者たち)
三年半の大患難の開始(悪魔は地に投げられる)
パルーシア、空中で、大災難の終わるころ
大多数の信者の携え上げ(歴代、死んだ大多数の聖徒と、この時代に生きている聖徒)
キリストの裁きの座ですべての信者が裁かれる
キリストは勝利を得た聖徒たちと結婚される
パルーシア、地上で、大災難の終わり
ハルマゲドンの戦いで、反キリストと彼の軍隊を打ち破ります
復興されたイスラエルの子たちを救う
サタンを縛り、千年間アビスに投げ込む
生きている諸国民を裁く
千年王国を設立し、万物を復興し、勝利者と共に千年間共に王として支配する

結びの言葉
サタンを対処し、王国を設立し、キリストと共に王として支配する
王国の福音を宣べ伝える
神の言を語るように成就される
命の中で円熟し王として支配する

キリストが王国を設立する方です

(王国を設立する過程)

I. キリストは王国を設立する方です—啓20:1-6:

- A. キリストは彼の敵と戦った後、地上における神の王国、すなわち千年王国を設立し、彼の勝利を得た信者たちと共に千年間、王として支配します—2 節。
- B. 全地は、神の王国が来るための準備として、一掃されなければなりません。
- C. ただ一つのものが残っています。それはサタンであり、すべての問題の源です。

サタンを千年間縛る

啓20:1 またわたしは、一人の御使いがアビスのかぎと大きな鎖を手にとって、天から下って来るのを見た。

啓20:2 彼はあの龍、すなわち悪魔でありサタンである太古の蛇を捕まえ、千年の間縛って、

- D. 千年王国に関する章である啓示録第20 章において最初に述べられている項目は、サタンを縛ることです：

1. 主は十字架上でサタンを裁きましたが、その裁きはまだ完全には執行されていません。
2. 主は戻って来るとき、十字架上でサタンに対して達成した裁きを完全に執行します。
3. サタンは縛られ、アビスの中へと投げ込まれ、行動したりだれかに損害を与えたりする力がなくなります。そのとき、地はキリストの王国となります。

千年王国には二つの部分があります

マタイ13:43 その時、義人は彼らの父の王国で太陽のように輝く。聞く耳のある者は、聞くがよい。
マタイ13:41 人の子は御使いたちを遣わす。そして彼らは彼(人の子)の王国から、すべてつまずきとなるものや不法を行なう者たちを集めて、

- E. 聖書の予言によれば、千年王国には二つの部分があります。それは上の(天的)部分と、下の(地的)部分です：

1. 千年王国の上の部分は父の王国と呼ばれ(マタイ13:43)、下の部分は人の子の王国と呼ばれます

(41 節)。

2. メシアの王国、またはメシア王国は、千年王国の下の部分の別名です。

キリストは王国を設立し、勝利者と共に千年間王として支配します

***王国を設立する**

F. 啓示録第20章4節から6節は、**王国を設立する**方としてのキリストが勝利を得た聖徒たちと共に王として支配することを啓示しています：

啓20:4 わたしはまた、いくつかの座を見た。そして人々がそれらに座しており、**裁く権威が彼らに与えられた**。そしてイエスの証しのゆえに、また神の言のゆえに首をはねられた人たちの魂と、獣もその像も拝まず、その額と手に印を受けなかった人たちの魂を見た。彼らは生きて、**千年の間キリストと共に王として支配した**。

1. 勝利者たちはイエス・キリストの王国をもたらすので、主は千年間、王として支配します。そして、勝利者たちも千年間、キリストと共に王として支配します。
2. 啓示録第20章4節は言います、「わたしは……いくつかの座を見た。そして人々がそれらに座しており、裁く権威が彼らに与えられた」：
 - a. 「人々」という言葉は勝利者を指しています。
 - b. 彼らは今や座に座しており、裁く権威が彼らに与えられています：
 - (1) 裁く権威を持つとは、王国を持つことを意味します—参照、ダニエル7:10, 18, 22。
 - (2) 啓示録第20章4節は、勝利者が王国を受けており、それを享受していることを示します。

***勝利者はキリストと共に王として支配するように資格づけられます**

- G. 勝利者は、イエスの人性が彼らの中へと造り込まれることによって、キリストと共に王として支配するように資格づけられます—啓2:26。
- H. 勝利者は千年王国においてキリストと共に王として支配し、最上の復活を享受します：
 1. 啓示録第20章6節は「第一の復活」について語っています。
 2. 第一の復活は「格別な復活」、すなわち使徒パウロが追い求めた並外れた復活でもあります—ピリピ3:11。
- I. ピリピ3:11 何とかして、死人の中からの格別な復活に到達するためです。
- I. 啓示録第20章6節前半は言います、「第一の復活にあずかる者は、幸いであり、聖である」。これは最高の祝福、すなわち地上に実現した王国を受け継ぐこと、また王国の中で王とさえなることであるに違いありません。
- J. 「彼らは神とキリストの祭司であり、千年の間、彼と共に王として支配する」(啓20:6 後半)。千年王国で勝利者は、神と接触する祭司となり、キリストと共に諸国民を王として支配する共同の王となります (2:26-27 . 12:5)。

啓2:26 勝利を得る者、わたしのわざを最後まで保つ者には、諸国民を治める権威を与える。

啓2:27 彼は鉄の杖をもって、陶器を打ち砕くように、彼らを牧養する。それは、わたしもわたしの父から権威を受けたのと同じである。

啓12:5 彼女は一人の子、男の子を産んだ。この子は鉄の杖で、すべての諸国民を牧養することになっている。彼女の子供は、神に、神の御座に携え上げられた。

キリストは神の言です—王の王、主の主です

(サタンを対処する過程)

II. 啓示録第19章11節から16節と19節から21節で、キリストは神の言、すなわち王の王、主の主として啓示されています：

啓19:11 またわたしは、天が開かれるのを見た。すると見よ、白い馬と、それに座している「忠信」と「真実」と呼ばれる方がおられた。彼は義の中で裁き、また戦う。

啓19:12 彼の目は火の炎であり、彼の頭には多くの王冠があった。彼には、ご自身のほかだれも知らない名が書かれている。

啓19:13 彼は血に浸された衣をまとっている。また、彼の名は神の言と呼ばれる。

啓19:14 そして天にある軍勢が白い馬に乗り、白くて清い細糸の亜麻布を着て彼に従った。

啓19:15 彼の口からは鋭い剣が突き出ており、彼はそれをもって諸国民を打つのである。彼は鉄の杖をもって彼らを牧養する。彼は全能者である神の激怒の憤りの酒ぶねを踏む。

啓19:16 彼はその衣にも、ももにも、「王の王、主の主」と書き記された名を帯びておられる。

啓19:19 わたしはまた、獣と地の王たちと彼らの軍勢とが結集して、馬に乗る方と彼の軍勢と戦うのを見た。
啓19:20 そして獣は捕らえられた。また彼の前でしるしを行ない、それによって、獣の印を受けた者や彼の像を拝んだ者を欺いた偽預言者も、捕らえられた。この二人は生きたまま、硫黄で燃える火の池の中へと投げ込まれた。
啓19:21 残りの者たちは、馬に乗る方の口から突き出た剣で殺された。そしてすべての鳥は、彼らの肉で満腹した。

ハルマゲドンの戦い

A. キリストは彼の婚宴の後(啓19:7)、戦う将軍として、彼の花嫁、すなわち、彼の軍隊である勝利を得た信者たちと共に来て、反キリストと戦います。人は、主の主、王の王に逆らって直接戦いさせします:

啓19:7 わたしたちは喜び歓喜し、彼に栄光を帰そう。小羊の婚姻の時が来て、彼の妻は用意を整えたからである。

1. 反キリスト、偽預言者、十人の王とその軍隊は、小羊に逆らって戦います。
2. この戦いは、天に逆らう地の戦い、神に逆らう人の戦いです。
3. キリストの敵はますます邪悪になって、神に宣戦布告させします。
4. 人が実際に神に宣戦布告することができたとは、実に驚くべきことです。
5. 花婿であるキリストは、彼の花嫁と共に来て彼らと戦います。

キリストは白い馬に座し、義の中で裁き、戦います

*白い馬に坐している

B. 「見よ、白い馬と、それに座している『忠信』と『真実』と呼ばれる方がおられた。彼は義の中で裁き、また戦う」—啓19:11:

啓19:11 またわたしは、天が開かれるのを見た。すると見よ、白い馬と、それに座している『忠信』と『真実』と呼ばれる方がおられた。彼は義の中で裁き、また戦う。

1. 「忠信と真実」は、キリストの称号となります。
2. キリストは、神と彼を信じる者たちの両方に忠信です。
3. 彼はその忠信のゆえに、神に反対し信者を迫害する者たちを打ち破り、滅ぼします。
4. 彼はまた、神のエコノミーを完成することと、彼を信じる者たちを顧みることに真実です。

*義によってサタンの不義と戦う

C. キリストは神の忠信で真実な証人であり、白い馬に座し、義の中で裁き、戦います:

1. キリストは戻って来てサタンの不義の力と戦います。その力は今日この世において不法の奥義として働いており、不法の者である反キリストという結果となります—Ⅱテサロニケ2:3, 7-8。

Ⅱテサ2:3 だれからも、どのようにしても、欺かれてはなりません。なぜなら、まず背教が起り、そしてあの不法の者、すなわち滅びの子が出現しなければ、それは来ないからです。

Ⅱテサ2:7 なぜなら、不法の奥義がすでに働いているからです。ただしそれは、今、阻止している者が取り除かれるまでのことです。

Ⅱテサ2:8 その時、この不法の者は出現するでしょう(この者を、主イエスはご自身の口の息によって殺し、彼の来臨の出現によって滅ぼされます)。

2. 全世界はサタンの不義の力の下にあります。
3. 義の中でキリストは戻って来て、反キリストと彼のすべての仲間が行なった不義と戦います。
4. キリストは義の中で裁くだけでなく、義の中で戦います。彼は戦うことによって裁きます。

彼の御名は神の言と呼ばれます

D. 「彼の名は神の言と呼ばれる」—啓19:13 後半:

啓19:13 彼は血に浸された衣をまとっている。また、彼の名は神の言と呼ばれる

1. これは、主ご自身が神の言であることを示しています。
2. 主の名が言と呼ばれているのは、彼が神の表現、証し、語りかけであることを意味します。
3. 神の言は、神の定義、説明、表現です。
4. 神を知るためにわたしたちは、神の言としてのキリストを読み、学び、見つめ、熟慮して、注視する必要があります。

*戦うことは、神の言を語ることです

E. 啓示録第19章で、キリストは神の言として、反逆的な人々に神の裁きを執行することによって神

のために語ります：

啓19:15 彼の口からは鋭い剣が突き出ており、彼はそれをもって諸国民を打つのである。彼は鉄の杖をもって彼らを牧養する。彼は全能者である神の激怒の憤りの酒ぶねを踏む。

1. 主は戦う時でさえ、神のために語って、神を表現します。
2. 神は混乱の神ではありません。神は義であり、主権を持っています。彼はまた秩序の神であり、そのような方として彼は無秩序と反逆を容認することができません。
3. キリストは敵と戦うとき、神が主権を持っており、義であり、秩序正しいということを語ります。
4. 神はすべての人を支配する神であり、神の権威に対する反逆を容認しないことを、キリストは宣言します。
5. 戦う方は御言です。彼が戦うことは、神の言を語ることです。
6. 主がハルマゲドンでの戦いにおいて戦うことは、力強い語りかけとなります：
 - a. それは、サタン、反キリスト、偽預言者、全宇宙に対して、神が主権を持っており、だれも彼に反逆することができないと告げます。
 - b. 秩序の神は、すべての反逆を一掃します。

キリストは勝利者と共に全地を支配します

(キリストと共に王として支配する過程)

Ⅲ. キリストは地を所有した後、王国の中で地を王として支配し、彼の勝利を得た信者と共に諸国民を支配します—啓20:4 , 6 . 2:26-27:

啓20:4 わたしはまた、いくつかの座を見た。そして人々がそれらに座しており、裁く権威が彼らに与えられた。そしてイエスの証しのゆえに、また神の言のゆえに首をはねられた人たちの魂と、獣もその像も拝まず、その額と手に印を受けなかった人たちの魂を見た。彼らは生きて、千年の間キリストと共に王として支配した。

啓20:6 第一の復活にあずかる者は、幸いであり、聖である。これらの人たちに対して、第二の死は何の権威もない。彼らは神とキリストの祭司であり、千年の間、彼と共に王として支配する。

啓2:26 勝利を得る者、わたしのわざを最後まで保つ者には、諸国民を治める権威を与える。

啓2:27 彼は鉄の杖をもって、陶器を打ち砕くように、彼らを牧養する。それは、わたしもわたしの父から権威を受けたのと同じである。

*キリストは来たるべき王として、王国でかしらまた中心となります。

- A. 彼は来たるべき王として、千年期における神の来たるべき王国でかしらまた中心となります。
- B. これはイザヤ書第32章1節、エレミヤ書第23章5節、ゼカリヤ書第14章9節と17節の成就となります。

イザヤ32:1 見よ、ひとりの王が義によって治め、支配者たちは公正によって支配する。

エレ23:5 見よ、その日々が来ようとしていると、エホバは告げられる。その時、わたしはダビデのために義なる若枝を起こす。彼は王として治め、思慮深く行動し、公正と義をこの地に行なう。

ゼカ14:9 こうして、エホバは全地の王となられる。その日には、エホバはただひとり神であって、彼の御名もただ一つの名である。

ゼカ14:17 地の諸族のうち、エルサレムへ上って行って王、万軍のエホバを礼拝しない者には、彼らの上に雨が降らない。

*全地を回復し、支配する

- C. キリストは地とそのすべての民を贖って (コロサイ1:20)、王国の範囲と構成要素としました。彼はすべてを売り払って王国を買いました (マタイ13:44)。彼は地とそのすべての民を、サタンの強奪から救い出しました (啓20:2-3)。

コロ1:20 そして、彼を通して万物を、すなわち、彼を通して、地にあるもの天にあるものをご自身に和解させ、彼の十字架の血を通して、平和をつくられたのです。

マタイ13:44 天の王国は、畑に隠されている宝のようなものである。ある人がそれを見つけると、隠しておき、喜んで行って、持っているものをすべて売り払い、その畑を買う。

啓20:2 彼はあの龍、すなわち悪魔でありサタンである太古の蛇を捕まえ、千年の間縛って、

啓20:3 彼をアビスの中へと投げ込み、彼の上でそれを閉ざし、封印して、その千年が終わるまで、彼がもはや諸国民を欺くことがないようにした。これらの事後、彼はしばらくの間、解き放たれることになっている。

D. 彼は、復興された地と復興された諸国民との王となる完全な権利を持ちます。

E. 彼の来たるべき統治において、神の権威と栄光は完全に現されます(マタイ6:13)。そして全地とその住民は、義、平和、喜び、神の創造の満ち満ちた祝福の中へともたらされます(イザヤ32:1, 16-18 . 35:1-2 , 5-7)。

マタイ6:13 わたしたちを試みに遭わせないで、あの邪悪な者から救い出してください。それは王国と力と栄光とが、永遠にあなたのものであるからです。アーメン。

イザヤ32:1 見よ、ひとりの王が義によって治め、支配者たちは公正によって支配する。

イザヤ32:16 そして、公正は荒野に住み、義は果樹園にとどまる。

イザヤ32:17 義の働きは平和であり、義の結果は永遠に平穏と確信である。

イザヤ32:18 わたしの民は平和な住居に住み、安全な住まいと安らかな憩いの場に住む。

イザヤ35:1 荒野と砂漠は楽しみ、砂漠は喜び躍り、ばらのように花開く。

イザヤ35:2 それは花開き花開き、喜びに喜び、喜びの叫び声が鳴り響く。レバノンの栄光、カルメルとシャロンの輝きがそれに与えられる。彼らはエホバの栄光、わたしたちの神の輝きを見る。

イザヤ35:5 その時、盲人の目は開かれ、耳の聞こえない者の耳は開けられる。

イザヤ35:6 その時、足の不自由な者は鹿のように飛び跳ね、口の利けない者の舌は喜びの叫び声を鳴り響かせる。荒野に水がわき出て、砂漠に川の流れがあるからである。

イザヤ35:7 砂漠のしんきろうは池となり、渴いた地は水の泉となる。ジャッカルの住まい、その休み場には、葦とよしの茂みがある。